

公益社団法人福岡県サッカー協会 2015年度事業計画書

基本方針

法人化後、12期目の事業年度を迎えるとともに、2014年4月1日より当法人は、公益社団法人福岡県サッカー協会として運営された。当法人は福岡県においてサッカーの普及発展、競技力の向上に関する事業等を行う。

2015年度においても、当法人は、サッカー競技の普及および振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与することを目的とし、その目的を達成するためにⅠ. 競技会開催事業、Ⅱ. 人材育成事業、Ⅲ. 広報啓発普及事業、Ⅳ. 表彰事業、Ⅴ. サッカー場の管理運営に関する事業に取り組む。また、Ⅰ～Ⅴの事業を円滑に運ぶために事務局を福岡フットボールセンター内に設置する。

2015年度の重要事項は、①公益社団法人福岡県サッカー協会として組織を整備し、法人の健全な運営に取り組むこと。②福岡フットボールセンター、研修会館の利用促進、整備③登録システムの変更に伴う対応の3項目を掲げ、サッカーの普及、発展、競技力の向上に務める。

Ⅰ. 競技会開催事業

競技会を主催、主管し、大会要項および公式記録を作成する。

別紙 2015年度 大会計画 参照

Ⅱ. 人材育成事業

選手、指導者及び審判員の技能講習会の開催及び指導者・審判員資格認定試験を実施する。

1. 選手強化育成

- ・11歳～16歳における、学年別、地区別、県トレーニングセンターを実施

別紙 2015年度 技術委員会事業計画 参照

- ・6歳以下(年中・年長)、8歳以下(小学1・2年生)、10歳以下(小学3・4年生)において、トレーニングを実施

別紙 2015年度 技術委員会事業計画 参照

2. 代表関連事業

国民体育大会のサッカー競技への県代表チームの編成と派遣を行う。

別紙 2015年度 技術委員会事業計画 参照

3. 指導者育成事業

- (1) 各種講習会の開催

- ・ 公認キッズリーダー養成講習会
 - ・ 公認Dコーチ養成講習会
 - ・ 公認Cコーチ養成講習会
 - ・ ナショナルトレセン伝達講習会
 - ・ 各種指導者講習会
 - ・ リフレッシュ研修会
- (2) J F Aが実施する指導者育成事業への派遣
- ・ 公認A級及びB級コーチ養成講習会の人選・派遣
 - ・ ナショナルトレセン指導者研修会の人選・派遣
 - ・ 47都道府県インストラクター養成講習会の人選・派遣
 - ・ 全国大会・九州大会などの視察
- 別紙 2015年度 技術委員会事業計画 参照

4. 審判関連事業

(1) 審判資格取得講習会の開催

- ・ サッカー、フットサル4級審判資格取得講習会
- ・ サッカー、フットサル3級審判資格試験の実施

(2) 審判員の実地研修、及びJ F Aが実施する審判育成事業への派遣

- ・ 審判研修会 随時
- ・ 上級審判資格取得者への研修会
- ・ J F A審判研修会派遣
- ・ 各種大会へのインストラクター（審判の個別指導）の派遣
- ・ 各種大会へのアセッサー（判定の評価）の派遣

別紙 2015年度 審判委員会事業計画書参照

Ⅲ. 広報啓発普及事業

1. 普及啓発事業

キッズ（未就学児童から小学4年生）における普及活動を行う。

- ・ 巡回指導の実施
- ・ フェスティバルの実施
- ・ クリニックの実施

別紙 2015年度 キッズ委員会事業計画書参照

2. 関連団体に関する助成事業

大会、組織運営等に要する事業費の一部を助成する。

IV. 表彰事業

県下で活動するチーム等を対象に、優れた成績を収めた選手、チーム及び指導者、審判員を表彰する。

V. 福岡サッカー場の管理運営に関する事業

福岡フットボールセンターの管理運営に取り組む。

- ・適切なメンテナンスの実施による環境整備
- ・グラウンド4面（天然芝1面・人工芝3面）および研修会館を積極的に活用した公益事業の実施
- ・事故の防止

VI. 事務局員体制

- 事務局長・・・山口廣司（常勤）
- 事務局員・・・齋藤宏紀（常勤）
- 事務局員・・・小坂恒之（常勤）
- 事務局員・・・中牟田 晋（常勤）
- 事務局員・・・岡部利枝（常勤）
- 事務局員・・・二宮弘泰（非常勤）